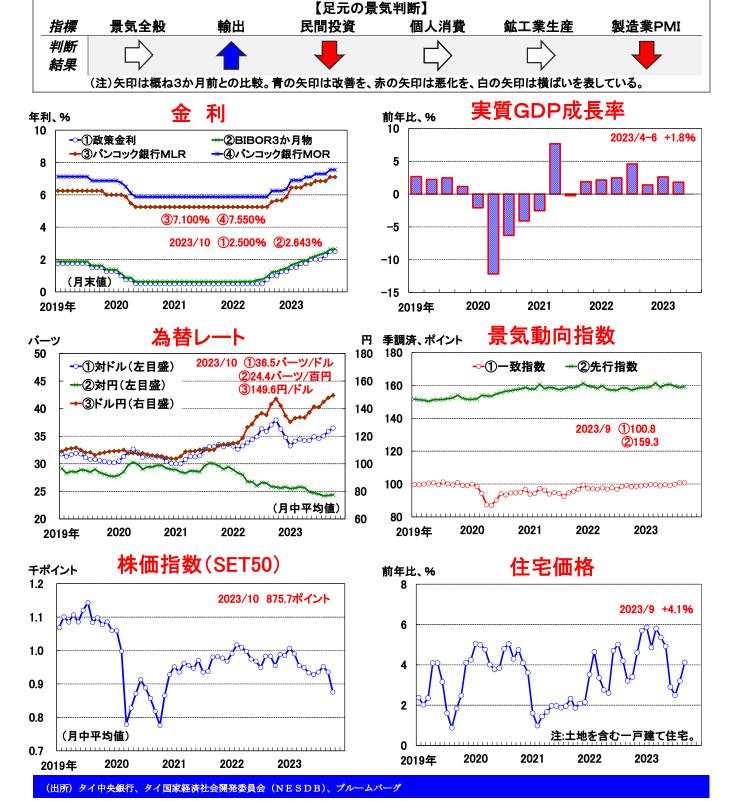
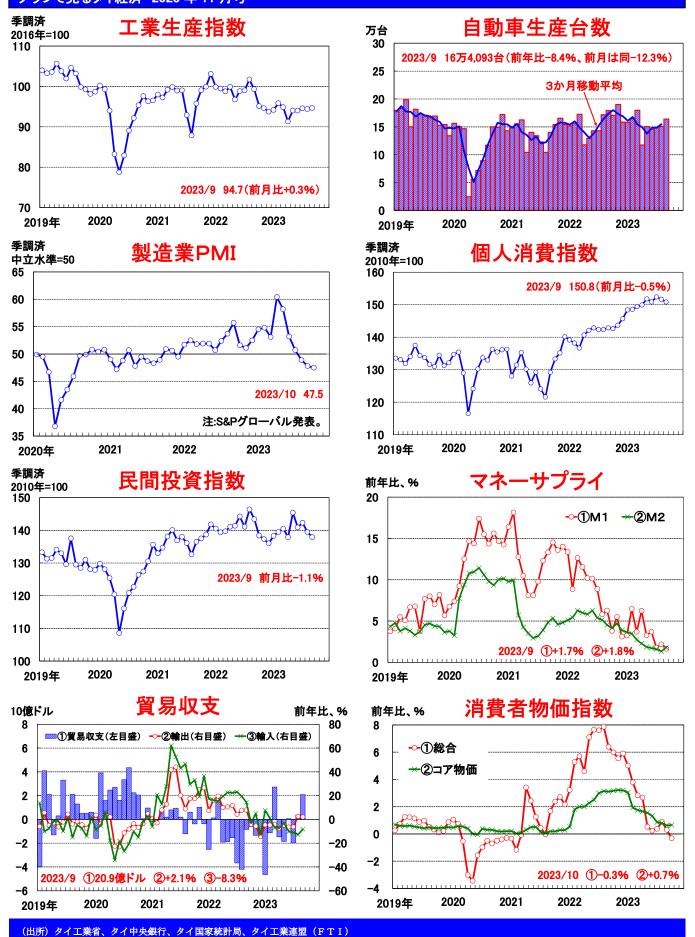
## グラフで見るタイ経済 2023 年 11 月号(No. 173)

タイの景気は回復の動きが鈍い。9月の民間投資指数は前月比-1.1%と、機械設備投資などの落ち込みにより2か月連続で低下した。また、同月の個人消費指数も同-0.5%と小幅ながら低下した。飲食などのサービス消費が拡大したものの、日用品や燃料といった非耐久財消費の減少などが個人消費全体を押し下げた。続く10月の製造業PMI(中立水準は50)は47.5と6か月連続で低下した。一方、9月の輸出は前年比+2.1%と2か月連続で前年の水準を上回った。内訳をみると、米国向けが減少したものの、中国向けが大幅に増加した。



本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

## グラフで見るタイ経済 2023 年 11 月号



本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。